

A PRESUIT

No.29 令和7年11月19日 文責 岡田





避難訓練と津波防災の日

「釜石の奇跡」という出来事を知っているでしょうか。ご存じの方は多いと思いますが、11月17日、今年二度目の避難訓練では、あらためてこの話をさせていただきました。

日ごろから災害時の対応を学んでいた中学生が率先して避難しながら、近隣の小学生や住民へも高台へ避難することを促し、多くの人命が救われたお話です。中学生の日ごろからの訓練の成果とその場での判断がポイントとなっています。みなさんは「正常性バイアス」という言葉を知っていますか。正常性バイアスとは、危機的な状況において「自分には関係ない」と思い込み、都合の悪い情報を無視したり、過小評価したりする心理的メカニズムです。このバイアスは、災害や事故の際に「自分は大丈夫」と過信し、避難が遅れる原因となることがあります。

「正常性バイアス」にあらがう心

「正常性パイアス」

「自分は大丈夫だろう」 「たいしたことないだろう」 「今までも大丈夫だったし」



「同調性パイアス」

「みんなも非難してないし」 「みんなと同じなら安心」 「自分だけ避難するのは…」

正常性バイアスだけでなく、同等性バイアスという言葉もあります。「周りの人も非難していないから大丈夫だろう」などといった根拠のない心理作用です。いざというときに生死を分けるのは、こうした心理作用に"あらがう心"なのかもしれません。大事をとって行動できることが、とても大切に思えてきます。情報を正しく認識しつつ、判断し、行動できる心を大切にしていきたいものです。

< 市立図書館開館から間もなく3年、大切に使っていきましょう!>

亀山市立図書館が開館して1月で3年になります。亀中からは徒歩でも数分のところに位置しており、生徒のみなさんもたくさん利用している姿があります。ただ、このところ、地域の方から利用者のマナーに対する苦情の声がたくさんあると聞きます。

亀山市の玄関口に位置し、シンボル的な意味も持ち合わせた市立図書館は「学びの場から つながる場へ」〜知る・学ぶ・楽しむ〜を基本理念としています。すべての亀山市民がこれからもずっと使い続けていけるよう、大切にしていきましょう。

